

6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設置計画履行状況 調 査 時 (22年1月)	該当なし	該当なし	該当なし
設置計画履行状況 調 査 時 (23年2月)	<p>社会福祉学部社会福祉学科、子ども福祉学科、国際環境経営学部環境経営学科、心理学部臨床心理学科、文化財学部文化財修復国際協力量科、アニメーション文化学科、九州保健福祉大学社会福祉学部臨床福祉学科、子ども保育福祉学科、保健科学部視機能療法学科、吉備国際大学短期大学部保健科の定員充足率が0.7倍未満となっていることから、学生確保に努めるとともに、今後の定員の在り方について検討すること。</p>	<p>全学的に定員充足に向けて厳しい状況ですが、来年度以降、入学定員の確保が行えるよう、説明会・高校訪問・出張講義・オープンキャンパス等、更なる学部・学科の周知に努め、積極的な広報活動を教職員全体で行い、適正な入学定員の確保が行えるよう努めてまいります。なお、各学部・学科等についての詳細は下記のとおりです。</p> <p>社会福祉学部 ・社会福祉学科 平成23年4月より、医療から保健福祉までの幅広い分野において、多様で複雑な問題を抱える患者に対応できる知識・能力を身につけた、次世代を担う質の高い人材を養成するべく、保健医療福祉学部社会福祉学科へ改組しており、今後定員確保に向け努力してまいります。</p> <p>・子ども福祉学科 平成23年4月より、子育て力の著しい低下が指摘されている状況にあって、家庭や地域の教育力や子育て力を援助し、支援することができる高度な心理援助の専門性と資質を兼ね備えた保育士・教員等の養成が責務であると考え、新たに心理学部子ども発達教育学科への改組を行っており、定員確保に向け努力してまいります。</p> <p>・心理学部臨床心理学科 平成23年4月より、臨床心理学分野のみならず幅広く心理学分野全体の教育を行うことから、臨床心理学科から心理学科へと学科の名称変更を行い、魅力あるカリキュラムを構築しており、今後定員確保に向け努力してまいります。</p> <p>・国際環境経営学部環境経営学科、文化財学部文化財修復国際協力量科・アニメーション文科学科 ・九州保健福祉大学社会福祉学部臨床福祉学科、子ども保育福祉学科、保健科学部視機能療法学科 進学説明会・高校訪問・出張講義・オープンキャンパス等、外部へ向けての更なる学部・学科の周知に努めるとともに、学内においても、より魅力的なカリキュラムの構築を行い、適正な入学定員の確保が行えるよう努めてまいります。</p> <p>・吉備国際大学短期大学部保健科 平成23年4月より、外面的な美しさと内面的な美しさを表現するために核となる「美容」について総合的に学び、様々な分野の専門的知識を修得すべく、美容デザイン専攻とメディカル美容専攻を総合美容専攻に統合・改組しており、今後も組織的に定員確保に向け努力してまいります。</p>	該当なし

(注) ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について、毎年度、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料を添付してください。

- ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況については、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
- ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。

7 その他全般的事項

<保健科学研究科 作業療法学専攻（修士課程）（通信教育課程）>

（1）設置計画変更事項等

認可時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>① 修了要件単位数 30単位</p> <p>必修科目及び選択科目を合わせ30単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、修士論文の審査及び最終試験に合格すること。</p> <p>② 施設・設備</p> <p>吉備国際大学</p> <p>演習室 2室 (72.00㎡) 収容定員 48人 講義室 6室 (423.86㎡) 収容定員300人</p>	

- (注) ・ 1～6の項目により記入した事項以外で、届出時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 届出書の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

（2）教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 吉備国際大学教育開発・研究推進中核センター ・ 吉備国際大学教育開発・研究推進中核センター規程を別添添付。 <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育開発・研究推進中核センターは、定例会を毎月1回実施しており、平成22年度については、13回の開催であった。 <p>第1回 平成22年 4月 7日（構成員9名中9名出席） 第8回 平成22年10月 6日（構成員9名中7名出席） 第2回 平成22年 6月 7日（構成員9名中8名出席） 第9回 平成22年11月10日（構成員9名中8名出席） 第3回 平成22年 7月 7日（構成員9名中9名出席） 第10回 平成22年12月 1日（構成員9名中8名出席） 第4回 平成22年 8月 4日（構成員9名中8名出席） 第11回 平成23年 1月 5日（構成員9名中9名出席） 第5回 平成22年 8月11日（構成員9名中9名出席） 第12回 平成23年 2月 2日（構成員9名中9名出席） 第6回 平成22年 9月 1日（構成員9名中9名出席） 第13回 平成23年 3月 2日（構成員9名中8名出席） 第7回 平成22年 9月 8日（構成員9名中8名出席）</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ FD研修会の開催について ・ 授業アンケートについて

② 実施状況

a 実施内容

- ・FD研修会・・・2回
- ・授業アンケート・・・各科目1回

b 実施方法

- ・授業評価アンケート・・・学生がアンケート用紙に記入後、回収・評価

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・FD研修会（平成22年 6月30日開催 106名参加）
（平成23年 1月 6日開催 94名参加）

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・講義担当者へのフィードバック及び集計結果の公表

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（3）自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

「学生一人ひとりのもつ能力を最大限に引き出し引き伸ばし、社会に有為な人材を養成する」という建学の理念のもと、学術進展に応じた指導者、教育者、研究者並びに医療技術分野、社会福祉分野の人材を養成すること、および地域社会の学術と文化の中心になるという教育目標を実現してきた。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・1回目 平成 9年 3月 公表
- ・2回目 平成16年 3月 公表
- ・3回目 平成23年 9月 公表予定

b 公表方法

- ・自己点検・評価報告書を刊行し、学内図書館に備え付け

③ 認証評価を受ける計画

- ・財団法人大学基準協会の加盟判定並びに認証評価の結果、「大学基準に適合している」と認定され、平成17年4月1日付で正会員への加盟・登録が承認され、平成23年3月31日までの期間が認定された。
また、引き続き平成22年度に評価機関（大学基準協会）への認証評価申請を行い、平成28年3月31日までの期間が認定された。

（注）・届出時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報提供に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有) ・ 無)
- b 公表予定時期 (23年 9月 末日)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する) ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(<http://kiui.jp/pc/outline/imgs/daigakuinsagyou23.pdf>)

(注) ・ 「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : d-secchi@mext.go.jp

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。